

千川中学校だより 12月号 平成25年12月17日(火)

D級ポンプ訓練を再開 1月6日出初式に2年生が参加

千川中では、地域や関係機関と連携して防災教育に取り組んできました。昨年夏に部活動単位で行ったD級ポンプ訓練を今年度は校庭改修工事があった関係で今まで行えませんでした。いよいよ先月から訓練を再開しました。水曜日の放課後に池袋消防団の方や池袋消防署の消防士さんに手順や掛け声の指導を再度お願いしたところ、徐々に感覚が戻ってきました。



先週の訓練には1年生も見学に来ました。今後は、1年生にも技術を引き継いで新チームをつくっていきたいと思っています。

また、この度1月6日に晴海で行われる東京消防庁の出初式に千川中のD級ポンプ訓練を受けた消防隊を参加させてほしいという要請があり、実演披露と入場行進に2年生13名が参加することになりました。出初式は毎年、NHKテレビで放映されている伝統行事ですので、千川中学生の活躍の様子をテレビでご覧ください。

実演披露生徒：****、****、****、**** (いずれも2年生)

今月22日(日)には都立高校生が集まる東京都教育委員会主催の「生徒による防災サミット」に、地域と連携した防災活動に取り組んでいる中学生として千川中の代表生徒3名が活動の状況を報告することになっています。

代表生徒：****、****、**** (いずれも2年生)

『千川中授業ルール』づくりの取り組み

千川中では校長先生の方針に従い、この12月から生徒のみなさんの授業に対する意識改善を図るため、「千川中授業ルール」づくりの取り組みを始めました。校長先生は授業観察をする中で「やる気があるにもかかわらず、他の生徒を気にして積極的になれない生徒」や「本当にやる気がないのか、理解できていないからなのか消極的な姿勢をとる生徒」を見て、この状況の中で学力向上を図ったり、先生方の授業改善を進めたりすることは困難であると考え、以下のような授業ルールを整えて、授業を進める申し合わせをしました。ぜひご協力ください。

- 1 教員は教科の特性はあるが、生徒への発言や促しは、最後まで自主性を促す。
 - ・ 発言や教科書の範読は、日付順や名簿順の指名は一切しない。
 - ・ 教員の発問や指示に、同じ生徒によって毎回挙手・発言が続いたとしても、その積極的な生徒とのやり取りで当分の間は授業を進める。
- 2 教員は発問の工夫に努める。誰でも参加できる発問の工夫と考える発問の工夫をする。
 - ・ 得意でない生徒にも、挙手・発言ができることを分からせる。
 - ・ 得意な生徒にはさらに意欲的に、進んで発言したくなるようにする。
- 3 3学期に「挙手発言」を評価項目の「意欲・関心」に大きく取り入れる。

1月の土曜公開授業日に「課題別学習教室」を再度開催

9月に2、3年生で開催し、好評だった「課題別学習教室」を今度は1、2年生を対象に1月18日の土曜授業公開日に開催します。今回は、「D級ポンプ訓練」「電気安全教室」「年金教室」「がんについて学ぶ講座」「標準化教室」「生き方に学ぶ講座」の6つを予定しています。どの講座も社会でその分野に携わる方から直接お話を伺えたり、実習をしてもらえたりする貴重なものです。3学期の最初に、この中から自分の興味・関心に従って、2時間続きの1講座または2つの違った講座を第4希望まで指定してもらい、人数調整をして受講講座を決定します。



当日は公開授業日ですので、ぜひ保護者の方も生徒と一緒に話を聞いていただければと思います。詳しくは3学期に通知を出しますのでそちらでご確認ください。

3年生で面接練習を行っています



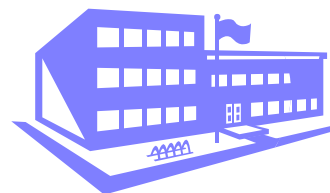
3年生はいよいよ進路決定に向けての取り組みが始まります。学校では校長先生、副校長先生を面接官として模擬面接練習を面談期間中から行っています。本番の入試では面接はないという人もいるでしょうが、一度自分の志望理由や中学校生活で頑張ってきたことを振り返り、進路を決めるにあたって自分で確認しておくことは大切なことです。志望理由がはっきりすると、「ぜひ入りたい」という気持ちが高まり、テストでも力が発揮できるはずです。面接官役の校長先生、副校長先生に練習をして気付いたことを聞きました。以下に掲載しますので、来年以降考えることになる1、2年生も含めて参考にしてください。

- 将来の希望を、現段階のものでもよいので具体的に言えるようにしておくといよい。
- 志望理由は、学校の特徴を並べるのではなく、自分のこんな希望をかなえるためにこの学校に入学したいと言えるようにするとよい。
- 入学して頑張りたいことは苦手なことを克服するのではなく、得意なことや興味のあることを挙げ、それに取り組んでその力を伸ばしていきたいと言えるといよい。
- 中学校での思い出も具体的にどんなところが思い出に残っているのかを言えるといよい。

豊島区立小・中学校

改築計画第一次改訂（案）地域説明会を開催

平成30年度以降の豊島区立小・中学校の改築についての計画を策定した「改築計画第一次改訂（案）」に千川中の改築が盛り込まれたことを受け、地域説明会が12月6日（金）午後7時から、千川中視聴覚室で豊島区教育委員会の主催で開催されました。当日は、地域の町会関係者等18名の方が参加され、教育委員会の教育総務部長をはじめとした幹部職員の説明を聞きました。



「平成30年度から2年間で基本設計を行い、平成32年度から校舎の全面建て替えを行う。」
「建て替え中の仮校舎は現在目白小が仮校舎として使用している旧真和中とすることを予定している。」
「基本設計の前年に学校、地域等の代表者で検討委員会を立ち上げ、基本構想を区長に提言する。」といった説明がありました。参加者からは「建て替えまでの期間であっても現校舎の不具合については修繕等の対応をしてほしい。」といった要望が出され、教育委員会からは「教育活動に支障がないよう対応する。」との回答がありました。